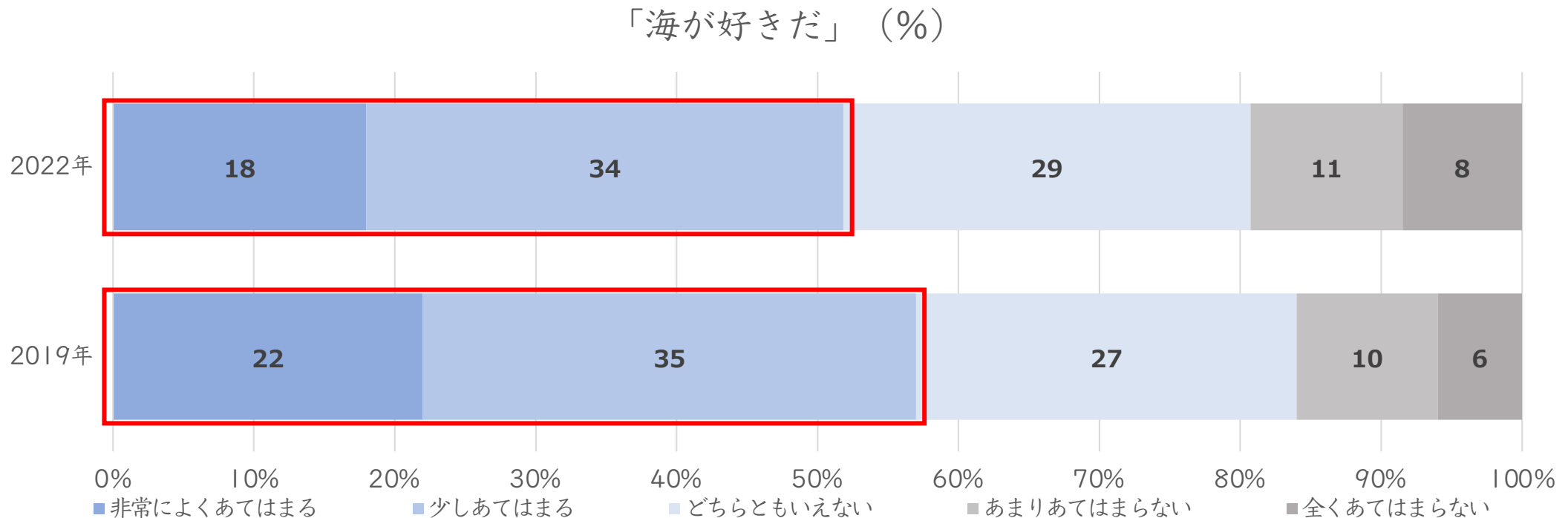


參考資料

「海が好きだ」 2019、2022年比較

● 「海が好き」と答えた人は、2022年は52%。

・ 2019年は57%。比較すると5pt 減少した。

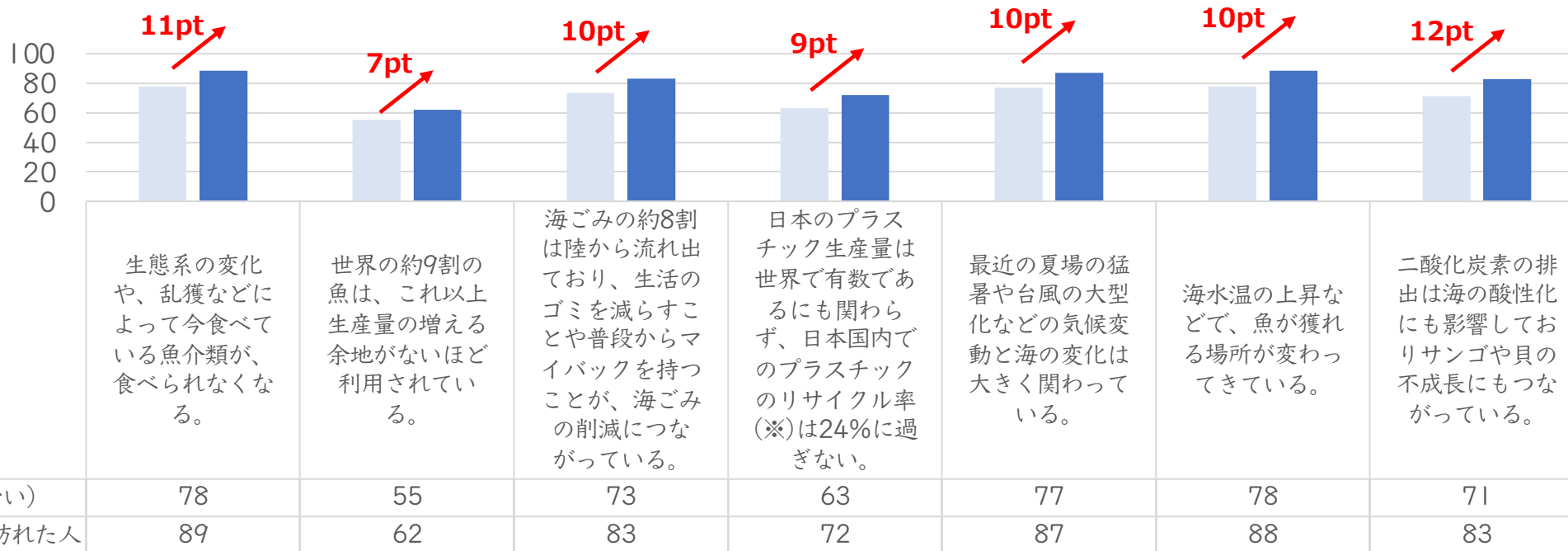


※小数点以下は省略しています
※全ての年で回答数はn=11600

「海洋問題の認知度」と「海へ行くこと」の関係

●海洋問題の認知度は、「この1年で海へ行った人」の方が「行かなかった人」より全体的に10ptほど高い。

海洋問題の認知度（事実をよく知っている+なんとなく知っている計）（%）



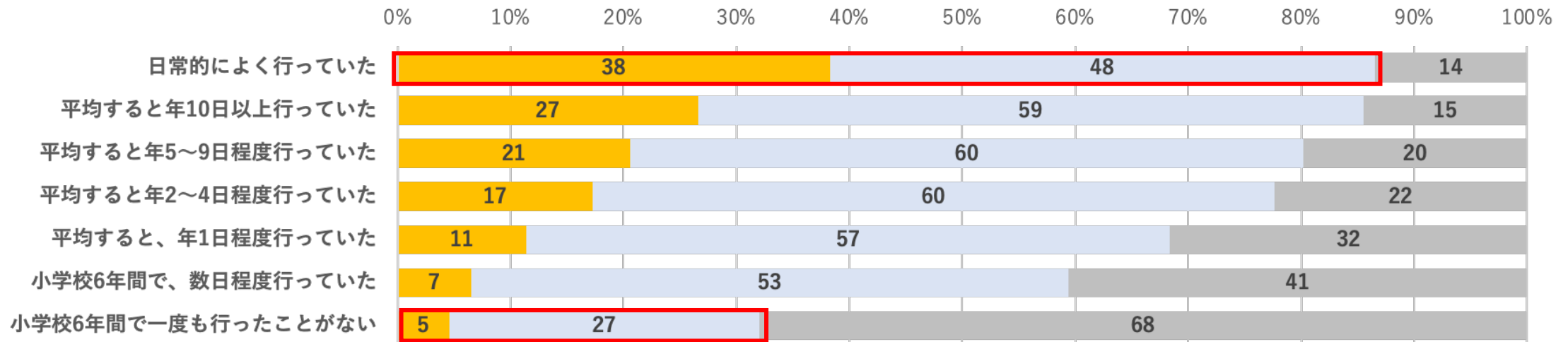
※小数点以下は省略しています ※直近1年で海を訪れた人回答数 n=6370、0日（1日も行かない）n= 5230

自分の子どもへの海体験提供

●子どもの頃、海へ行っていた人は次世代にも海体験を提供している。

- ・「日常的に海に行っていた」人の86%が、海体験を提供できている
- ・「一度も行ったことがない」人の32%と比較すると54ptの差。

子どもの頃の海体験 (%)



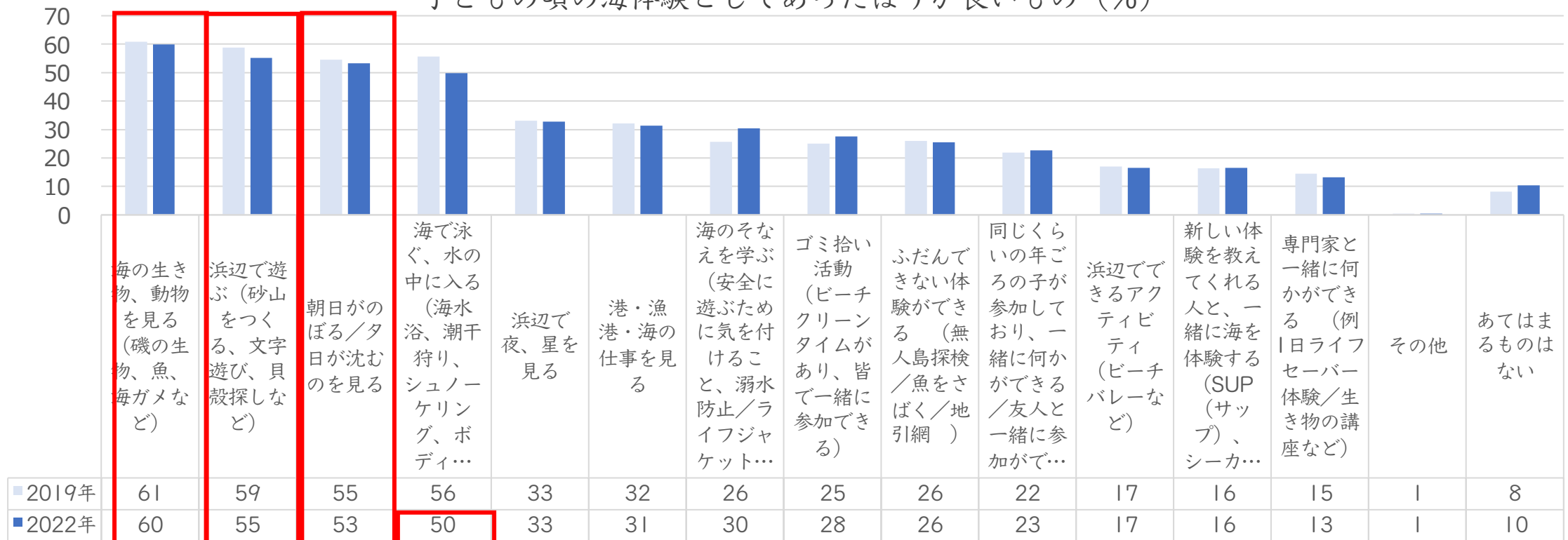
- 海体験を十分に提供できている／十分に提供できた
- 海体験を提供できているが、十分であるとはいえない／提供できたが、十分とはいえなかった
- 海体験は全く提供できていない／全く提供できなかった

※小数点以下は省略しています
※全ての年で回答数はn=11600

子ども時代の海体験 どんな体験があればいいか

- 2022年のトップ3は、
 「海の生き物・動物を見る（60%）」 「浜辺で遊ぶ（55%）」
 「朝日がのぼる／夕日が沈むのを見る（53%）」
 ・2019年は、「海で泳ぐ」56%が、トップ3に入っていた（5.7pt減）。

子どもの頃の海体験としてあったほうが良いもの（%）

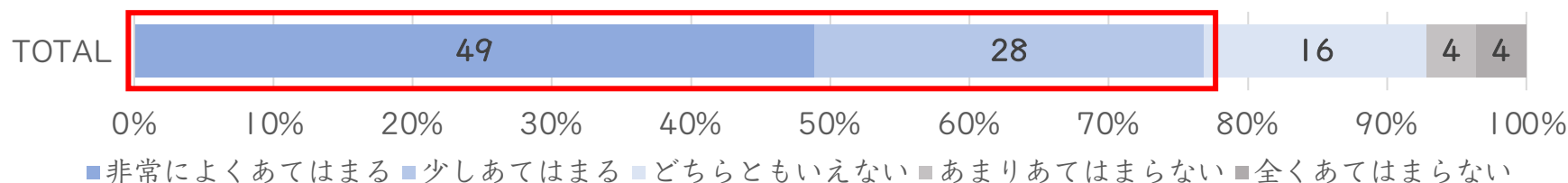


※小数点以下は省略しています※全ての年で回答数はn=11600

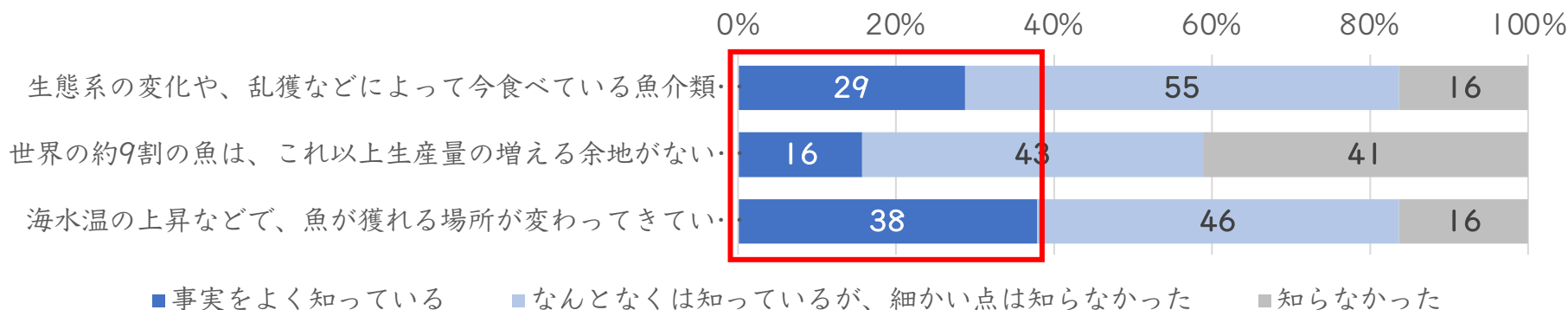
「海は日本人の食にとって大切だ」と、海洋資源の問題の認知

- 「海は日本人の食にとって大切だ」と思っている人は多いが、海の資源に関する海洋問題を認識している人は少ない。

「海は日本人の食にとって大切だ」 (%)



海の問題に関する課題認識 (%)



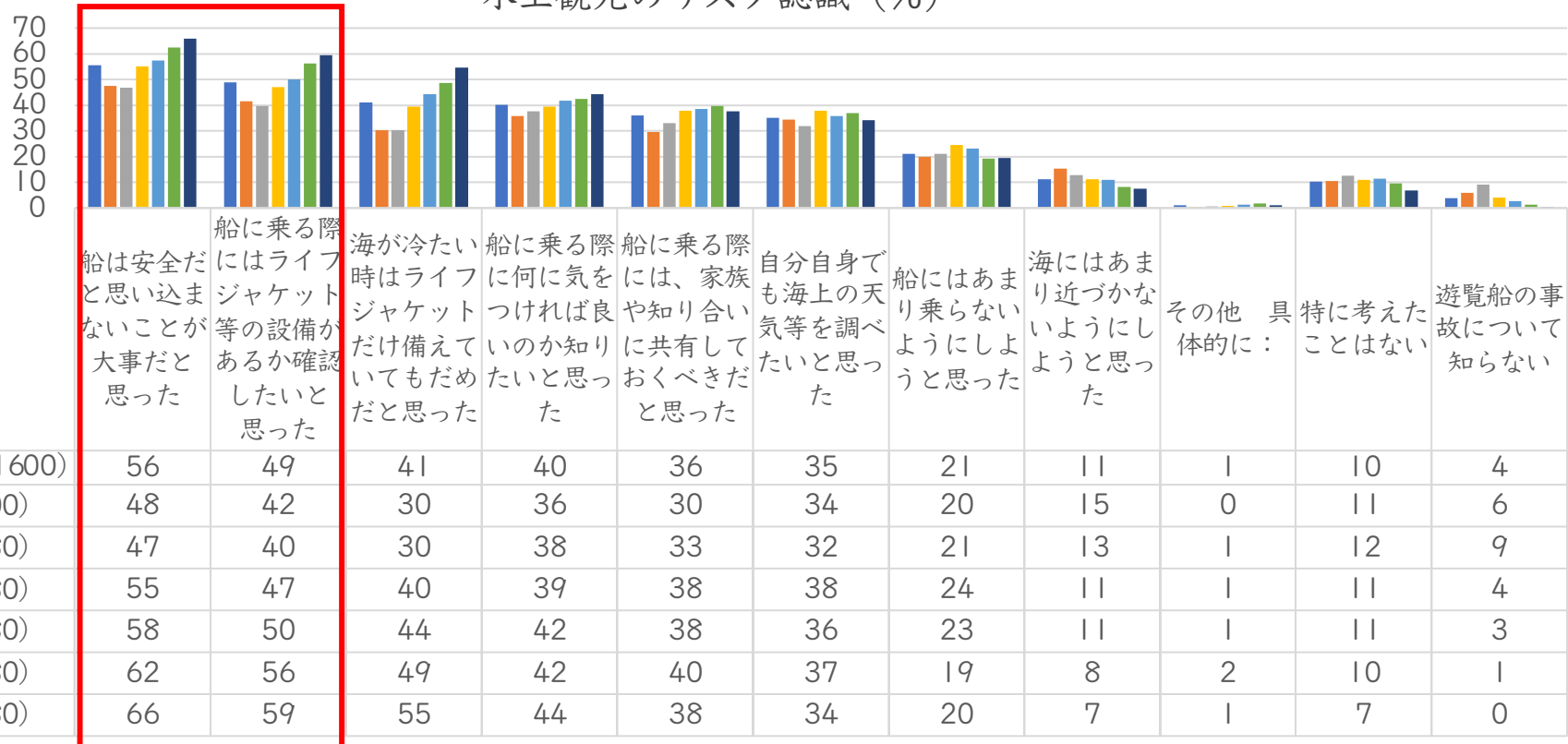
※小数点以下は省略しています
※全ての年で回答数はn=11600

遊覧船事故を受けて、船に乗る際のリスクについての意識

●90%が、遊覧船事故について認知している。

- 「船は安全だと思えないことが大事（56%）」、「船のライフジャケットなどの設備の確認をしたい（49%）」が上位

水上観光のリスク認識 (%)



※小数点以下は省略しています